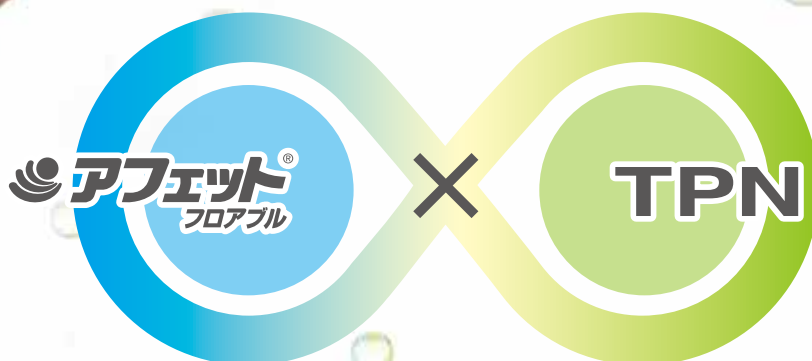


うどんこ病、灰色かび病、菌核病に効果が高い**アフエット**と、
長年愛用され、疫病、べと病、炭疽病を含めた幅広い病害に効果が高い**TPN**



作用性の異なる二つの成分を配合
使えば実感。ダブルの力！

殺菌剤

ベジセイバー[®]

他剤の感受性が低下した病害
に対して、安定した効果があり
ます。ベジセイバーを防除体
系に組み込むことで、耐性菌
発生リスクを下げることも
期待できます。



有効成分：ペンチオピラド…6.4%、TPN…40.0%
人畜毒性：普通物※

※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、
毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

アフエット、ベジセイバーは三井化学アグロ(株)の登録商標です

ナスすすかび病

ピーマンうどんこ病

レタス菌核病

タマネギべと病

キュウリ褐斑病

トマト葉かび病





幅広い病害を防除!

優れた耐雨性!

作物の汚れが少ない!

耐性菌対策にも有効!



こんな時、ベジセイバーがお勧めです

- ◆ トマトやキュウリなど、冬季加温によって灰色かび病や疫病が発生しやすい施設栽培に!
- ◆ 病気が出やすく、薬剤が流れやすい梅雨・秋雨の頃のキャベツやブロッコリーに!
- ◆ 発病初期の病斑が似ていて見分けがつきにくい病害の同時防除 (葉かび病とすすかび病)
- ◆ 複数系統の薬剤に耐性菌が確認されている病害の防除 (灰色かび病、うどんこ病、褐斑病など)

適用病害および使用方法

2019年8月7日現在の登録内容 (太字箇所: 適用拡大部分)

作物名	適用病害名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	ベンチオピラドを含む 農薬の総使用回数	TPNを含む 農薬の総使用回数				
キャベツ	べと病 株腐病 菌核病	1000倍	100~300ℓ	収穫14日前まで	2回以内	散布	3回以内	3回以内 (は種又は定植前の土壌混和は1回以内、散布及びエアゾル剤の噴射は合計2回以内)				
はくさい	黒斑病 白斑病 白さび病 べと病、 菌核病			収穫7日前まで				3回以内 (は種又は定植前の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)				
ブロッコリー	菌核病 べと病			出蕾前 但し、 収穫21日前まで				3回以内 (土壌灌注は1回以内、散布は2回以内)				
ずいか	炭疽病 菌核病			収穫3日前まで	5回以内							
かぼちゃ	うどんこ病 つる枯病			収穫7日前まで	3回以内							
メロン				収穫3日前まで	5回以内							
きゅうり	べと病 うどんこ病 灰色かび病 褐斑病、炭疽病 黒星病			収穫前日まで	3回以内			10回以内 (土壌灌注は2回以内、散布及びくん煙及びエアゾル剤の噴射は合計8回以内)				
トマト	疫病 うどんこ病 灰色かび病 葉かび病 すすかび病				2回以内			6回以内 (土壌灌注は2回以内、散布及びくん煙及びエアゾル剤の噴射は合計4回以内)				
ミニトマト	斑点病				3回以内			2回以内				
なす	菌核病 すすかび病 黒枯病 灰色かび病 うどんこ病			収穫7日前まで	2回以内			4回以内	4回以内 (株元灌注は2回以内、 散布は2回以内)	4回以内 (土壌灌注は1回以内、 散布は3回以内)		
ピーマン	炭疽病、黒枯病 斑点病										3回以内	3回以内
たまねぎ	灰色かび病 べと病 灰色腐敗病 小菌核病										4回以内	6回以内
ねぎ	べと病 さび病 白絹病、葉枯病 黒斑病 小菌核腐敗病			収穫14日前まで	2回以内			4回以内	4回以内 (株元灌注は2回以内、 散布は2回以内)	4回以内 (土壌灌注は1回以内、 散布は3回以内)		
レタス	べと病 菌核病 すす枯病										3回以内	5回以内 (土壌灌注は2回以内、散布は3回以内)
リーフレタス	灰色かび病	収穫21日前まで	2回以内	2回以内								
アスパラガス	茎枯病 斑点病 褐斑病	収穫前日まで	4回以内	4回以内	4回以内	4回以内						
きく	白さび病	発病前~発病初期	3回以内	3回以内	3回以内	6回以内						

効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせて薬液を調整し、使いきってください。
- ストロブチン系殺菌剤及びホセチル系殺菌剤と混用する場合、必ず本剤を先に所定の濃度に希釈してからそれぞれの剤を加えてください。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさげ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- 空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 原液は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調整時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落してください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。

- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさげてください。
 - 夏期高温時の使用をさげてください。
 - 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
 - 水産動植物(魚類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
 - 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管: 直射日光をさげ、食品と区別して、なるべく低温場所に密栓して保管してください。

万一、誤食・誤飲した場合には、速やかに医師の手当を受けてください。皮膚などにかかった場合には、十分な水で洗い流してください。さらに、異常を感じた場合は、医師の手当を受けてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●防除日誌を記載しましょう。

本製品は農業用殺菌剤であり、製品ラベルの記載以外には使用しないでください。
本印刷物は2019年8月7日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

VSF1F01H



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>